

第 24 回日本看護診断学会学術大会

先日東京で開催された日本看護診断学会学術大会に参加しました。

大会のメインテーマは『看護診断の原点にかえろクライアントの健康な生活に有益な看護介入に向けてー』でした。

前進するために“原点にかえる”のですが、大会長の佐藤正美先生は会長講演の中で“様々な場所で多職種との協力が求め

られる今だからこそ、看護診断が生まれた背景とそこに至る看護師の願いを知ることが看護の専門性を再確認し発現する力につながる”と表現されていました。

この大会では当院で毎年お世話になっています、NANDA インターナショナル理事長の上鶴重美先生が、特別講演で看護診断のはじまりか

ら説明され、現在の、そして未来の『NANDA インターナショナル』についてもお話しされました。

上鶴先生には当院へ約 1 ヶ月前にセミナー開催でお越しいただいたときに、隅田川の花火大会のことを教えていただいていたので、ちょっとそれも楽しみにしていたのですが、台風と重なり、花火は見られず、各地で多大な被害が発生しました。また台風が接近していますが、どうかこれ以上、被害が拡大しないようにと祈るばかりです。



看護部次長 関口 靖枝